

# 分析技術習得講座 受講生募集!

当センターの分析機器を利用し、分析技術習得講座を開催いたします。製品の不具合や異物混入等の原因を調査する為には、目的を明確化し、適切な分析を行うスキルが必要となります。

本年度は、当センターで利用頻度高い分析機器を用いて、①オーダーメイド分析研修と②先端分析技術習得研修を開催します。①オーダーメイド分析研修では、**分析サンプルは、参加者持ち込み原則**とし、実務に即した分析技術の習得を目指します。②先端分析技術習得研修では、分析機器メーカーより講師を招き先端分析技術の習得を目指します。奮ってご参加下さい!

※複数コース選択可能です。

## ■講座内容及び日程

No	コース名/内容	日程/時間	定員
①-1	<b>【表面分析と観察技術研修】</b> 製品表面の問題解決のための電子顕微鏡(SEM)やレーザー顕微鏡等により、表面の直接観察や成分分析をすることも重要です。電子顕微鏡(SEM-EDX)、レーザー顕微鏡等、それぞれの分析装置の特徴も踏まえ、操作方法を学び、実習を行います。	8月26日(木) 10:00~16:00 申込〆切: 8/20(金)	3名 済
①-2	<b>【微量・微小領域の異物の特定技術研修】</b> 微量、微小異物は初見での種類の分類が困難なため、分析が遠回りする場合もございます。FT-IR、電子顕微鏡等、当センターの分析機器を使って異物の特定方法を学びます。	9月2日(木) 10:00~16:00 申込〆切: 8/27(金)	3名 済
②-1	<b>【走査型電子顕微鏡による表面観察及び元素分析研修】</b> 走査型電子顕微鏡の基本を学んでいただくとともに、当センターの機種に特徴的な機能(低真空機能/つなぎ機能/スレノ機能)、EDSによる成分分析ついて学びます。	11月26日(金) 10:00~16:00 申込〆切: 11/19(金)	6名 済
②-2	<b>【X線CTによる内部非破壊分析研修】</b> 製品(部品)内部の欠陥は、直接観察できないため通常の検査・分析では発見できません。近年、X線CTの普及により非破壊による観察が可能と成りました。本講座では外部講師を招き、X線CTによるサンプル内部の観察、3Dモデル表示等を学びます。	R4年1月 20日(木),21日(金) 2日間 10:00~16:00 申込〆切 1/14(金)	6名

## ■会場

公益財団法人 岩手県南技術研究センター

## ■講師

公益財団法人 岩手県南技術研究センター技師  
 分析機器メーカー 外部講師

## ■受講料

無料 (定員に成り次第締め切ります)

## ■申込方法

裏面の「受講申込書」に必要事項をご記入の上ファックスにて下記へお申し込みください。当センターホームページからも「受講申込書」はダウンロードできます。

## ■申込先・問合せ先

(公財) 岩手県南技術研究センター 担当: 菊地  
 〒021-0902 一関市萩荘字高梨南方114番地1  
 電話: 0191-24-4688 FAX: 0191-24-4689  
 E-mail: kikuchi@sirc.or.jp  
 URL <http://www.sirc.or.jp>

主催: 公益財団法人 岩手県南技術研究センター



走査型電子顕微鏡による表面観察研修の様子(R2年度)

◎本事業につきましては、参加された企業の皆様を対象に、岩手県による雇用状況に関するアンケートを実施しますので、ご協力をお願いいたします。

# 分析技術習得講座 受講申込書

令和3年 月 日

次のことに同意し、下表のとおり受講を申し込みます。

- 受講に関する連絡等に使用します。 ○この情報は目的以外に使用することはありません。
- 収集したデータ処理などのため外部に委託することはありません。

<b>受講希望講座</b> □にレ印を付けてください。 ※選択制 ・ 複数選択可		<input type="checkbox"/> ②-1【走査型電子顕微鏡による表面観察及び元素分析研修】 <input type="checkbox"/> ②-2【X線CTによる内部非破壊分析研修】	
氏名 (ふりがな)		( )	
年齢	性別 (どちらかに○)	歳	男 ・ 女
所属企業			
所属部署・役職			
所在地			
電話番号			
ファックス番号			
メールアドレス			
職務経歴		分析化学に関する業務歴を教えてください。 (経験がある場合は、経験年数と業務の内容を教えてください)  経験   なし あり ⇒ 経験年数       年 業務の内容  ( )	
※①オーダーメイド分析研修にお申込みの場合は、ご持参サンプルについての概要(材質、寸法等)をご記入ください。			

この人材育成事業は、岩手県生産性向上と開発力強化による新産業参入事業の補助金を活用し実施するものです。